

令和8年度 シラバス

教 科	芸術	科 目	美術Ⅱ	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2 単位	教科書	美術 2（光村図書）				
副教材							

学習目標	美術Ⅰの学習内容から発展させ、作品制作を中心に学習します。また商業科という特性を生かした創作活動ができるように身近な事柄からテーマを見つけデザインをしたり作品を作ったりします。このような活動を通して、現代社会を豊かに生きていく豊かな感性を磨きます。
------	--

キャリア教育の視点	美術が生活の一部となっている現在、美術の楽しみ方は様々だと思います。基礎となる知識や技術があれば、今までより更に美術を身近に感じ、自分に合った美術の楽しみ方を発見することもできると思います。卒業してからも美術に親しむために、知識を身につけ、感性を磨きましょう。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	デザイン 「ポスター制作」	テーマに合ったデザインやイラストを考えます。	合評会 作品提出
	5月		構成やレイアウトを考えます。	
	6月			
	7月		アクリル絵の具で彩色します。	
2 学 期	8月	鑑賞 デザイン「シルクスクリーン」 絵画 「メッセージ詩画」	お互いの作品について話し合います。	合評会 作品提出 作品提出
	9月			
	10月		シルクスクリーンの技法を使って、バックのデザインを行います。	
	11月		自分で詠んだ詩をテーマにして、高校生活の思い出を作品に込めます。	
	12月			
3 学 期	1月	デザイン 「卒業制作」	お世話になった方に、メッセージカードをプレゼントします。	合評会
	2月			
	3月			

学習の方法	A表現は、「絵画・彫刻」「デザイン」を中心に行います。時間をかけて作品を作りますので、アイデアスケッチと作業計画を立てることが大切になります。積極的に自主的に活動に取り組んでください。就職する人もいますので社会と美術の関わりなどより具体的な内容も扱います。B鑑賞は相互鑑賞が中心となります。思いを込めた作品を読み取る心が大切になってきます。
-------	--

評価の仕方	定期考査は行わない。	
	知識・技能	A表現（完成作品、創造的な技能） B鑑賞（ノート、小論文）
	思考・判断・表現	A表現（主題の生成、サムネイル、ラフスケッチ、コンセプト用紙） B鑑賞（鑑賞活動、発表内容）
	主体的に取り組む態度	A表現（活動状況、提出物、発表、作品の工夫） B鑑賞（鑑賞の発表、協働的な活動状況、小論文）

備考	
----	--